

汚れがある場合のひと工夫



①軽く洗う



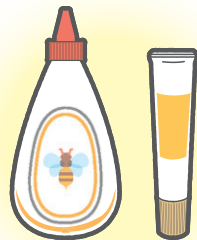
②拭き取る

一晩つけ置きするのも有効です。
お菓子の袋などは、払う程度で結構です。

プラマーク・製品プラは、資源として再利用します。中身は必ず使い切って、汚れを落としてください。汚れたものを混入されますと、正しく出された他のプラスチックまで汚してしまいます。

汚れを落としにくいもの

「可燃物」の日



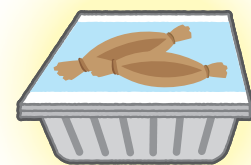
チューブ類

形などにより汚れを落とすことが難しいもの



レトルト食品の袋類

洗剤で洗わなければ汚れが落ちないようなもの



納豆パック類

洗うために水を大量に使うもの

出し方のお願い

- ①中身はカラにしてください。
- ②汚れは落とせるものは落としてください。
- ③ボトル・チューブ類はフタをはずして、空けたままにしてください。
- ④ボトルのポンプやノズルは『可燃物』の日に出してください。
- ⑤水を切り、乾かしてから出してください。
- ⑥透明又は半透明の袋に入れてください。
- ⑦発泡スチロールと発泡トレイは別の袋に入れてください。

みなさんの工夫で
ごみを
減らしましょう！



プラ容器、製品プラとして出せないもの

①②「可燃物」の日

- ①プラマークの表示があっても汚れたものや中身の残っているもの
- ②電動で動くおもちゃ、カセットテープ、ホース、使い捨てライター、歯ブラシ、ビデオテープ など
- ③長さ30cm以上の製品プラ(プランター、ポリタンク など)

③「粗大ごみ」

汚れが付いているとリサイクルできません！
汚れは落としてください

リサイクルに
協力してね！



《保存版》

令和5年4月適用

プラスチック製容器包装

『プラマーク』

北地区 第4水曜日

南地区 第2水曜日

分別のポイント

- ① プラマークを確認する
- ② 中身は使い切る
- ③ 汚れは落とす
汚れが落ちないものは「可燃物」へ

製品プラスチック

『製品プラ』

北地区 第2水曜日

南地区 第4水曜日

分別のポイント

- ① プラスチック素材以外含まれていないこと
金属・ゴム・ひもなどがあれば取り除く
- ② 汚れは落とす
汚れが落ちないものは「可燃物」へ
- ③ 30cmを超えるものは『粗大ごみ』